

平成26年度 地域医療人育成センター事業（実績報告）

業務	事業名	内容・目的・方法など	開催予定日等	参加者など	
(1) 地域医療を目指す医師、看護師を中心とする医療職の育成	島根大学医学部医学科特別選抜（地域枠推薦入学）事業 雲南市立病院委託学生奨学金貸与事業	島大地域枠推薦入学者の確保及び育成と、看護師養成を目的とした奨学金制度（返済免除の義務年限6年）の利用促進。	平成27年1月～2月にかけて雲南圏域の各高校を訪問し、奨学金制度の説明を行う。	島大医学部地域枠推薦卒業生2名、在校生15名 石見高等看護学院地域枠推薦卒業生6名、在校生5名 看護学生奨学金貸与者6名 奨学金の説明（大東高校、三刀屋高校へ訪問）26年度未実施	
		島根大学医学部地域枠推薦医学生との意見交換（雲南市立病院主催）	平成26年11月	11/14 学生17名参加（行政・病院関係者7名、大学等関係者4名参加）	
		雲南市医療地域推薦者意見交換会（雲南市主催）	平成27年3月 予定	3/25 学生15名参加、大谷院長、板持看護部長、新田、矢田 参加	
		島根大学医学部地域枠推薦入学者に係る医療体験実習（1週間）	第1回 平成26年7月～8月 第2回 平成27年3月	第1回 申込者なし 第2回 申込者なし	
		島根大学医学部緊急医師確保枠推薦入学者に係る医療体験実習（1週間）	平成26年7月～8月	7/29～7/30、8/4～8/8 2名参加	
	看護師・医療技術職を養成する各種学校の病院実習	看護師（母性看護実習・在宅看護実習）	母性看護 平成26年4月～5月 在宅看護 平成26年6月、8月、9月、10月	母性看護実習 松江総合医療専門学校 2名受入 在宅看護実習 松江総合医療専門学校 8名受入	
		看護師（フィールド学習）中山間地域における保健医療福祉活動実習	平成26年9月	9/10～12 島根県立大学看護学科 11名受入	
		看護師（大阪女子短期大学看護臨床実習）養護・健康コース1年生の看護体験実習	平成27年2月	2/9～23 大阪女子短期大学 1名受入	
		療法士	随時	各種学校 8名受入	
		視能訓練士	随時	松江総合医療専門学校 5名受入	
管理栄養士		平成26年8月	島根県立大学短期大学部 1名受入		
(2) 島根大学医学部等との連携	臨床研修指導医講習会	厚生労働省の定める「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」に基づき開催し、県内研修医の研修環境全般のレベルアップを目指す。	平成25年9月	今年度受講者なし	
	島根大学医学部附属病院との連携	若手医師ステップアップ研修及び意見交換会	県内で研修中の初期後期研修医等が一堂に会し、若手医師の参考になる講演会等及び意見交換会を行い、県内研修医の研修環境全般のレベルアップを目指す。	平成26年10月 10/24 大谷院長出席	
(3) 医学生による地域医療研修及び地域医療実習	島根大学医学部「地域医療病院実習」	地域医療教育連協会	平成26年11月	11/11 大谷院長、菊地総務係長、新田 参加	
		大学では体験できない様々な医療の側面を学習し、医療全体を見渡すことのできる広い視点を養い、医療の本質に対する理解を深めることを目的。	平成26年4月～10月	島大医学科6年生 6名参加（4月1日～7月25日） 島大医学科5年生 20名参加（8月25日～10月31日）	
	地域医療セミナー&医学生夏季・春季実習	地域医療への興味関心を持ってもらうことを目的とし実習を行う。	平成26年8月	8/19～21 医学生3名（島根大学医学部1年、2年、4年1名ずつ）参加	
	フレキシブル実習	島根の地域医療について、さらに興味を深めることを目的とし実習を行う。	平成26年8月	8/4～8 医学生1名（島根大学医学部2年）参加 3/18～20 医学生2名（島根大学医学部1年）参加 3/23～25 医学生1名（島根大学医学部3年）参加	
	個別実習	学生の希望により実習受入れ	随時	今年度実績なし（平成27年1月時点）	
(4) 初期・後期臨床研修医の募集及び指導	協力的臨床研修病院/協力的臨床研修施設としての研修医受入	島根大学医学部附属病院卒後臨床研修プログラムにおける「地域医療研修」の研修機関からの説明会」及び地域研修機関と初期臨床研修医との意見交換会	平成26年11月	11/1 大谷院長 出席	
		島根大学医学部附属病院（地域医療）	1ヶ月～2ヶ月	2年目研修医 4名（延5ヶ月）	
		島根県立中央病院（地域医療）	1ヶ月	2年目研修医 2名（延2ヶ月）	
		松江赤十字病院（地域医療）	1ヶ月	2年目研修医 4名（延4ヶ月）	
		松江市立病院（地域医療）	1ヶ月	2年目研修医 3名（延3ヶ月）	
		新規協力病院登録依頼		鳥取大学医学部附属病院（平成27年度より） 益田赤十字病院、浜田医療センター（現在手続き中） 東京慈恵会医科大学（検討協議中）	
(5) 初期・後期臨床研修プログラムの作成	総合医、家庭医プログラム	家庭医療専門医を養成する		Ver. 2、新専門医制度に対応したプログラムについて検討	
	日本プライマリ・ケア連合学会認定後期研修プログラム責任者会議	継続した家庭医の養成を行う上での後期研修プログラムの充実と発展を目的として開催。	平成26年5月、11月	5/11、11/9 欠席	
	卒後臨床研修管理委員会	臨床研修プログラムに関する検討会（松江赤十字病院）		平成27年2月予定	
		臨床研修プログラムに関する検討会（島根大学医学部附属病院）		平成27年3月予定	
		臨床研修プログラムに関する検討会（島根県立中央病院）		平成27年3月予定	
		臨床研修プログラムに関する検討会（松江市立病院）		平成27年3月予定	
特定非営利法人GLOWとの提携	地域医療と国際保健の保健医療人材の育成と派遣を中心に事業を展開する特定非営利活動法人と提携し、中山間地域のみならず、国際的にも活躍できる医師育成を目指す。	平成26年12月～平成30年11月	平成26年12月契約締結		
(6) 中学生、高校生等の職場体験活動	高校生医療現場体験セミナー	将来医師、看護師を始めとする医療職を目指す学生を増やすことを目的に開催	第1回 平成26年7月 第2回 平成27年3月	第1回 7/29 20名参加 第2回 3/26 32名参加	
	一日助産師体験	将来、助産師を目指す学生を増やすことを目的に開催	平成26年7月	7/30 高校3年生 3名参加	
	中学生一日医療現場体験	将来医師、看護師を始めとする医療職を目指す学生を増やすことを目的に開催	平成26年8月	8/19 中学校3年生 11名参加	
	三刀屋高校職場体験学習	体験を通じて自己のあり方、生き方の学習と、将来の進路意識・目的意識の高揚を目指す。	平成26年10月	10/15～17 6名参加	
	中学校職場体験（雲南市「夢」発見ウイーク）	雲南市内の中学3年生を対象に、将来目指したい職場を体験させ、社会の仕組みや現実を肌で感じさせることを目的に雲南市教育委員会主催で開催。	平成26年10月	10/7～9 10名参加 9/28～29 幸雲南塾inさんべ 大谷順院長、板持看護部長、吉野薬剤科係長 参加	
	西日登小学校病院見学	病院見学や体験を通じ、病院を身近に感じてもらい、医療現場を知る良いきっかけとなることを目的に開催。	平成26年8月	8/25 小学校3年生8名、保護者7名、教員1名 計16名 参加	
(7) その他、病院事業管理者が必要と認める業務。	雲南市立病院 病院情報提供	島大地域枠推薦卒業生・医学生と奨学金貸与者、石見高看護地域枠学生へ「市報うんなん」を提供	随時	毎月郵送	
		地域医療人育成センターだより作成（医療関係者、学生、地域住民に育成センターの取組みを周知するために作成・配布）	随時	1/21 第1号発行	
		ふるさと教育（阿用小学校）地域医療の授業を小学5・6年生に実施	平成26年12月	12/12 森脇診療局長、安原看護師、勝部地域医療支援コーディネーター	
	地域暮らし体験実習	雲南市・NPO法人、地域自主組織、病院との協働によりおちらぽとともに、医学生や研修医が臨床実習だけでなく患者や家族の生活背景や地域の特色を理解し、退院・在宅医療への展開能力を身につけるために実施。	平成26年5月～10月	高校生1名、医学生9名、研修医1名 合計11名が参加	
	“うんなん医療”見学ツアー	雲南市・NPO法人おちらぽとともに、地域医療従事者を志す医療従事者・医学系学生を対象に地域住民との交流、雲南市立病院の見学などを行うツアーを実施。		6/28～29 13名参加 9/20～21 9名参加（ツアーのスケジュールの中に組み込んだワークショップ「みんくるcaféうんなん」には総勢41名が参加）	